



‘栄研’

News Release

2020年3月18日

各位

会社名 栄研化学株式会社
代表者名 代表執行役社長 和田守史
コード番号 4549 東証1部

『Loopamp 2019-nCoV 検出試薬キット』発売に関するお知らせ

栄研化学株式会社（本社：東京都台東区）は、独自の遺伝子増幅技術である LAMP 法^{*1}を用いて新型コロナウイルスを検出する『Loopamp 2019-nCoV 検出試薬キット』を研究用試薬として本日 3 月 18 日より発売いたします。

本試薬は、LAMP 法の特長を活かし、当社の『リアルタイム濁度測定装置 LoopampEXIA[®]』を用いて、検体より抽出した RNA^{*2}から 35 分で新型コロナウイルスを検出することが可能です。『リアルタイム濁度測定装置 LoopampEXIA[®]』は、既に国内医療関連施設に約 500 台設置されております。

当社は、本試薬の増産体制を整備し安定的に供給することにより、新型コロナウイルス感染症の対策に貢献できるものと考えております。

なお、本件に伴う今期の当社連結業績に与える影響は軽微であります。

以上

[製品概要]

製品名：Loopamp 2019-nCoV 検出試薬キット

希望納入価格：76,800 円（税別）

包装単位：48 テスト分

貯蔵方法：2～8℃

製品コード：LMP402

※1 LAMP 法：

Loop-mediated isothermal amplification の略で、2 本鎖 DNA、6 つの領域を認識する 4 つのプライマー、鎖置換型 DNA polymerase、基質等を同一容器に入れ、一定温度(65℃付近)下で、増幅から検出までを 1 ステップで行うことができます。増幅効率が高く、DNA を 15 分～1 時間程度で 10^9 ～ 10^{10} 倍に増幅することができ、極めて高い特異性をもつため、目的とする DNA 配列の有無を増幅産物の有無で判定することができます。鋳型が RNA の場合でも、逆転写酵素を添加し、DNA と同様に増幅が可能です。

(詳細) <http://loopamp.eiken.co.jp/>

※2 検体より抽出した RNA：

「病原体検出マニュアル 2019-nCoV」(国立感染症研究所)に準ずる。

RNA 抽出の所要時間は、検体数に応じて 20 分から 90 分程度かかります。

本件に関するお問い合わせ先

【ニュースリリースに関するお問い合わせ先】

栄研化学株式会社 経営企画部広報課

TEL:03(5846)3379、e-mail:koho@eiken.co.jp

ホームページ <http://www.eiken.co.jp>

【製品に関するお問い合わせ先】

栄研化学株式会社 マーケティング推進室 マーケティング三部

TEL:03(5846)3287、e-mail:lamp@eiken.co.jp

【販売に関するお問い合わせ先】

栄研化学株式会社 営業管理室

TEL:03(5846)3264